

令和7年度島根大学大学院

教育学研究科入試問題（Ⅱ期）

《教育実践開発専攻（専門職学位課程）》

小論文（出題意図）

2020年代を通じて実現すべき『令和の日本型学校教育』の姿である『個別最適な学び』と『協働的な学び』について、どのように捉えて、どのように考えているかを問う問題である。

これらについて、具体的に授業に結びつけることは、これからの学校教育の授業構想に必要な不可欠なことである。

島根大学大学院教育学研究科教育実践開発専攻の教育目標を達成するために必要な基礎的知識・能力を有しているか判断するものである。